

学校だより



# スクラム

校訓 洗心・奉仕・鍛錬  
【学校教育目標】自ら学び続け、自ら成長する氷川っ子の育成

令和8年度  
氷川中学校  
令和8年4月24日  
第1号 文責 田中宗徳

## 令和8年度 新年度スタート

令和8年度がスタートしました。入学式・始業式の日には天候にも恵まれ、桜の花びらが舞い、若葉が顔を出し始めた校庭の中、全校生徒が欠席することなく元気に登校することができました。また、学級写真も全員で撮ることができました。

新年度が始まってからの3週間、学校ではさまざまな行事が行われました。子供たちは新入生歓迎行事を楽しんだり、運動会の練習に張り切って取り組んだりしながら、意欲的に学校生活を送っています。

保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、新年度の始まりをどのようにお過ごしでしょうか。引き続き、子供たちの成長を温かく見守っていただければ幸いです。

さて、本校では、学校教育目標を昨年度に引き続き

### 自ら学び続け、自ら成長する氷川っ子の育成

～ 夢実現に向けて、将来をたくましく生きていく基礎力を身に付けた人材の育成 ～

としています。

学校経営にあたっては、昨年度までの振り返りや生徒・地域の実態を踏まえながら、夢の実現に向けて、生徒一人一人が自ら考え、判断し、主体的・創造的に行動できる資質・能力の育成に、今年度も力を注いでまいります。

また、「命や健康を大切にする教育」「生徒に寄り添い、一人一人を大切にする教育」などについても、具体的な取組を重ねながら、本校教育の根幹として位置付け、職員一同“チーム氷川中”として一丸となり、学校教育を推進してまいります。

全力で取り組んでまいります。もし相談事やご心配なことがございましたら、どうぞ遠慮なく学校へご連絡ください。今後とも、保護者並びに地域の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

↓令和8年度 氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 職員写真



【入 込】

【2 列目】

【1 列目】

# 令和8年度 入学式

4月8日(水)、入学式を行いました。  
37名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

歓迎の言葉では、生徒代表の[ ]さん(3年生)が、氷川中学校の学校行事などを紹介しながら、『この氷川中学校でたくさんのことを学べてよかった』『たくさんの思い出をつくれてよかった』と思えるようにしていきましょう』などと、力強くあいさつしました。先輩の言葉に耳を傾ける新入生の真剣な眼差しがとても印象的でした。

続いて、新入生代表の誓いの言葉では、[ ]さんが「中学校生活の中で悩むこともあるかもしれませんが、そのような時こそ友達と支え合い、小学校での経験を活かしながら工夫して頑張っていきたいと思えます」などの誓いを述べ、橋本誠也副町長様をはじめ、多くの来賓の皆様、保護者の皆様、教職員の前で立派に誓いを述べる事ができました。

誓いの言葉を聞いた新入生も在校生も、全校生徒104名が、新たな気持ちで今年度をスタートさせてくれることを期待しています。



新入生代表誓いの言葉



歓迎の言葉

## 部活動紹介・新入生歓迎行事

### 部活動紹介の様子



4月13日(月)は、部活動紹介と歓迎遠足を予定していましたが、朝から雨が降り、日中も断続的に雨の予報であったため、歓迎遠足は中止としました。

部活動紹介では、まず文化部の紹介から始まり、会場には[ ]の力強い歌声と生徒たちの演奏が響き、たくさんの元気をもらうことができました。続いて、竜北中学校との合同部活動(サッカー部・野球部・女子バスケットボール部)や、拠点校部活動(女子バレーボール部・吹奏楽部)の紹介が行われました。野球部とサッカー部は実演を交えた技の披露を行い、女子バスケットボール部と女子バレーボール部は事前に撮影した紹介ビデオを上映しました。入部届の提出は4月末までとなっています。多くの生徒の加入を楽しみにしています。

また、新入生歓迎行事では、生徒会が中心となり、全員で楽しめるレクリエーションを行いました。お宝探しや課題をクリアしてスタンプを集める活動など、班で協力しながら笑顔いっぱいに取り組む姿が見られました。写真は「人間知恵の輪」に挑戦している様子です。声を掛け合いながら協力して課題をクリアする姿がとても印象的でした。1年生にとっても、上級生との交流を通して氷川中のよさに触れ、楽しい時間を過ごすことができましたようです。



人間知恵の輪の様子

### 部活動についてお願い

現在、国や県では「部活動の地域移行改革推進期間」などの取組が進められており、部活動を取り巻く環境が大きく変化しています。本町においても、これまで地域移行(地域展開)を進めてこられました。その結果、部活動指導員や地域の指導者が、練習指導や引率を行える体制が整いつつあります。こうした変化の背景には、教職員の働き方改革の推進があります。今後も、部活動指導員・地域の指導者と教職員が連携し、生徒の健全な活動を支えてまいります。

特に土日などの休日の指導や引率については、部活動指導員や地域の指導者が中心となる機会が増えます(原則として、休日の活動は部活動指導員や地域の指導者が担当します)。保護者の皆様には、これらの取組へのご理解とご協力をお願いいたします。

### モニター画面の活用

教室棟昇降口前のモニターを活用して、生徒へのお知らせや話題の提供を行っています。4月23日には、「3年生 全国学力・学習状況調査」や「今日は何の日」、「よくかんで食べよう」、「サルの出没 注意!」、「本日の日課」、「天気」など、さまざまな情報が流れました。情報を伝えるだけでなく、表示された内容をきっかけに子どもたち同士の会話も弾んでおり、学校生活に彩りを添える役割も果たしています。

